

# 平成30年度最優秀レポート「学長賞」 表彰式が開催されました

平成31年1月15日（火）、市町村アカデミーで、平成30年度最優秀レポート「学長賞」の表彰式が開催され、全2,336本のレポートの中から特に優秀と認められた5本が学長賞として表彰されました。

当日は、快晴の天气に恵まれた中、受賞者5名の方が表彰式に出席され、高部学長から表彰状と記念品を贈呈し、栄誉を称えました。

表彰式後には、高部学長、牧副学長、受賞者及び科目を担当した教授による昼食会と懇談が行われ、受賞の感想や研修の思い出、レポート作成時の苦勞、職場における研修受講後の各自治体での活躍の状況などが語られました。

市町村アカデミーで実施している9日間と11日間の研修は、研修科目のテーマに関するレポートの提出が研修修了の要件の1つとなっています。レポートの作成は各自が問題意識を持って研修に臨み、学んだ成果などをもとに自分の考え方などを文書にすることで、研修成果をより向上させることを目的としています。

これから市町村アカデミーに研修で来られる皆様も、学長賞を目指して素晴らしいレポートを書き上げてください。



後列左から、栗原元教授、茨木市・出原氏、広島市・奥田氏、長崎市・喜多氏、内山元教授、井上教授  
前列左から、十和田市・佐々木氏、牧副学長、高部学長、本庄市・福島氏